

相模小学校移転に係る
整備方針

平成25年 4月

平塚市教育委員会 学校教育部教育施設課

目次

1 はじめに	・・・P1
2 移転予定地	・・・P2
3 現在の相模小学校の学区	・・・P3
4 現在の状況	
(1) 学校規模	・・・P4
(2) 主な棟別概要	・・・P5
5 整備方針	・・・P6
6 スケジュール	・・・P7

1. はじめに

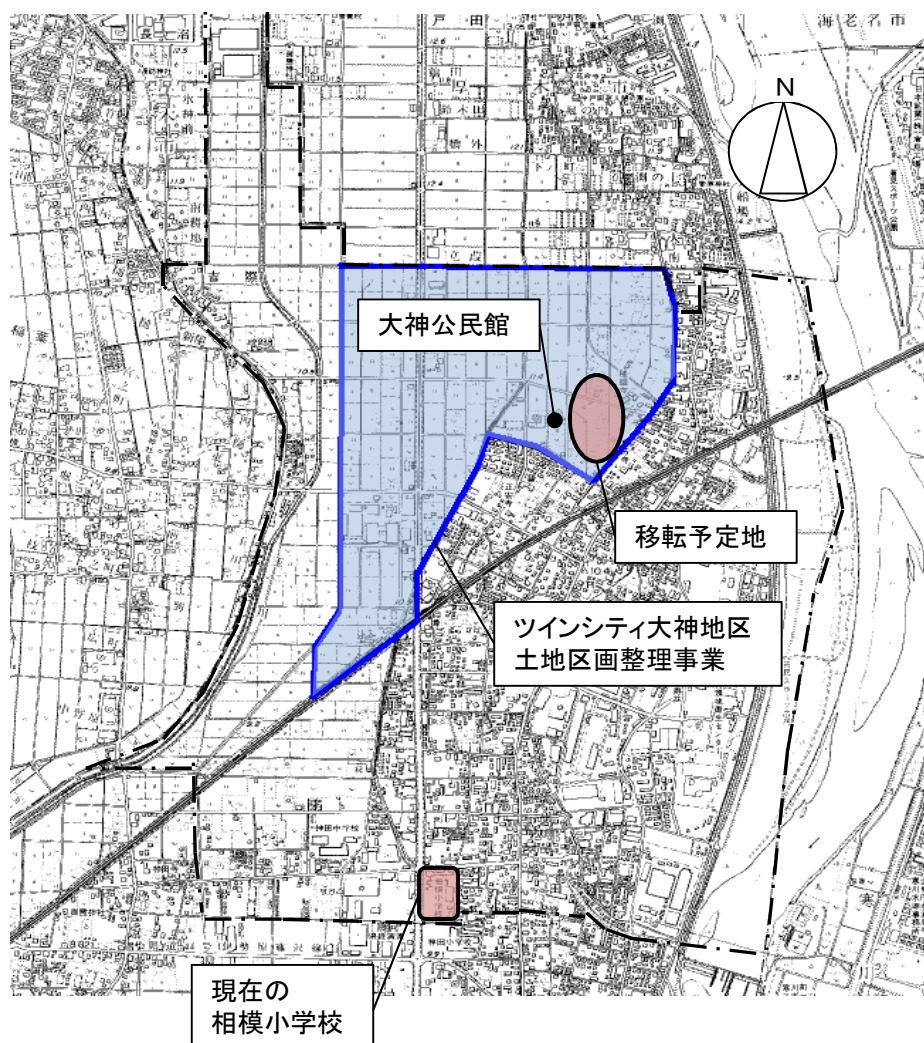
相模小学校は、移転した旧神田中学校の校舎敷地を利用し、神田小学校に隣接するかたちで昭和51年度に開校し、創立から36年が経過しました。近年、大神地区内でツインシティ大神地区土地区画整理事業（以下「土地区画整理事業」という。）の計画が進められており、今後、相模小学校を取り巻く環境が大きく変化することが予想されています。

こうしたことから、かねてより課題である隣接状態の解消や、まちづくりが進められていくことによる児童の増加に対応するため、現在田村地区にある相模小学校を大神地区へ移転することとし、平成30年4月の開校に向けて準備を進めています。

今回、平成25年度の移転に係る基本計画の作成に向け、その基礎となる「**相模小学校移転に係る整備方針**」をまとめました。なお、取りまとめにあたっては、昨今の教育環境や整備動向を踏まえ、教育総務課、教育施設課、学校給食課及び教育指導課により検討を行いました。

2. 移転予定地

相模小学校の移転予定地は、大神公民館東側のエリアで検討を進めています。

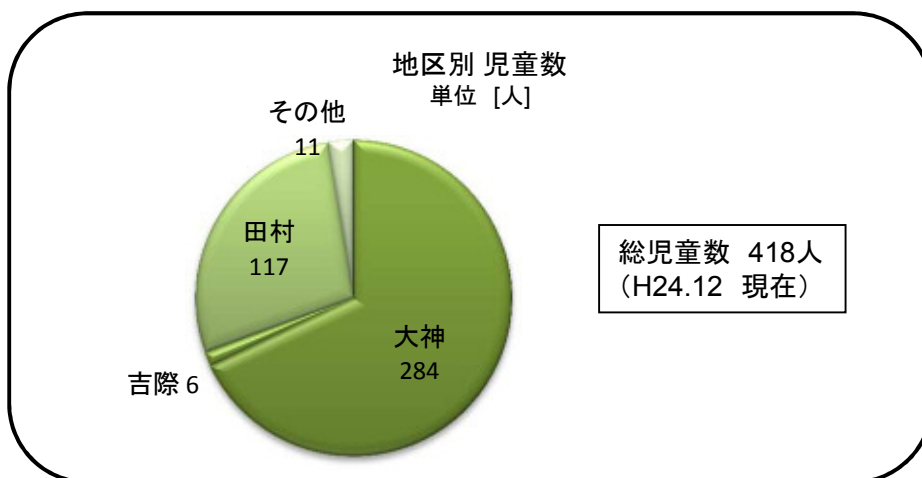
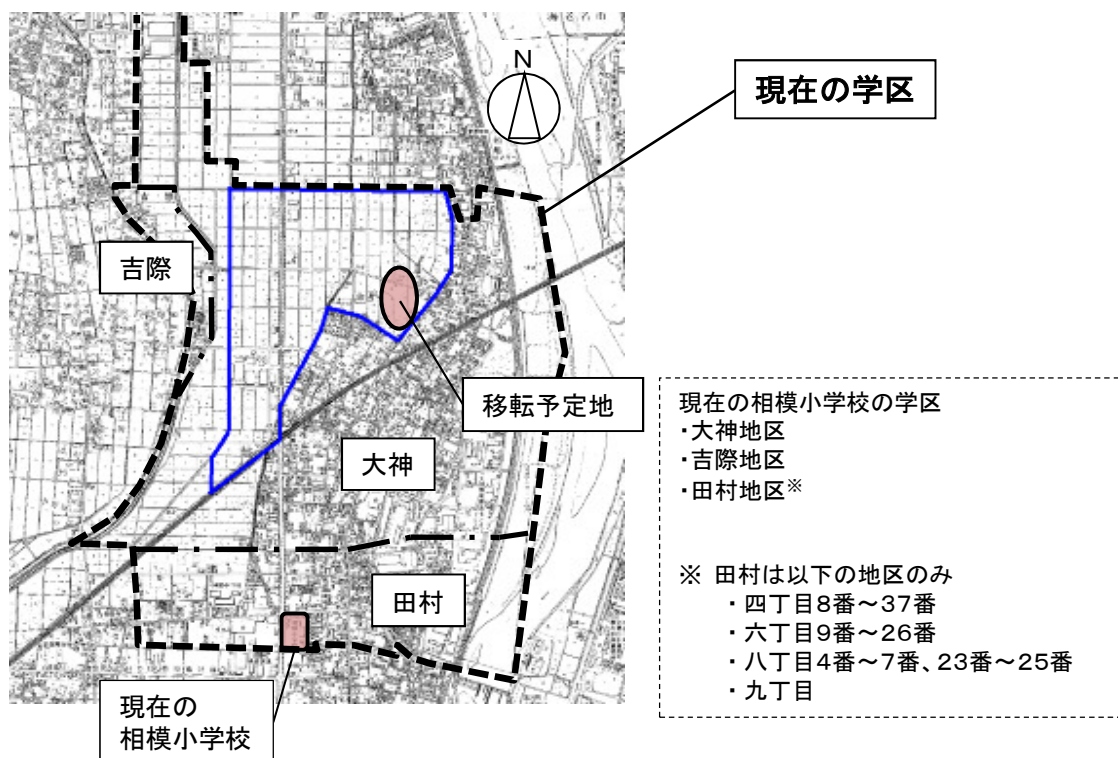


この予定地は土地区画整理事業によって生み出される保留地を取得するものです。

保留地とは...
土地区画整理事業区域内の各地権者から
少しずつ土地を提供してもらい
一か所にまとめた敷地のこと

3. 現在の相模小学校の学区

現在の相模小学校には、大神、吉際、田村の一部の地区等の児童が通学しており、地区別の状況は、以下の図のとおりです。相模小学校が大神公民館東側へ移転することから、学区の再編成を検討していきます。



4. 現在の状況

(1) 学校規模

・敷地面積 敷地面積 14,985㎡



・主な所有建物

建物名称	構造	階数	保有面積
北校舎	鉄筋コンクリート造	4	2,935 ㎡
南校舎	鉄筋コンクリート造	3	2,041 ㎡
体育館	鉄骨造	1	918 ㎡
プール棟	補強コンクリートブロック造	1	128 ㎡

・主な保有教室

普通教室 17教室

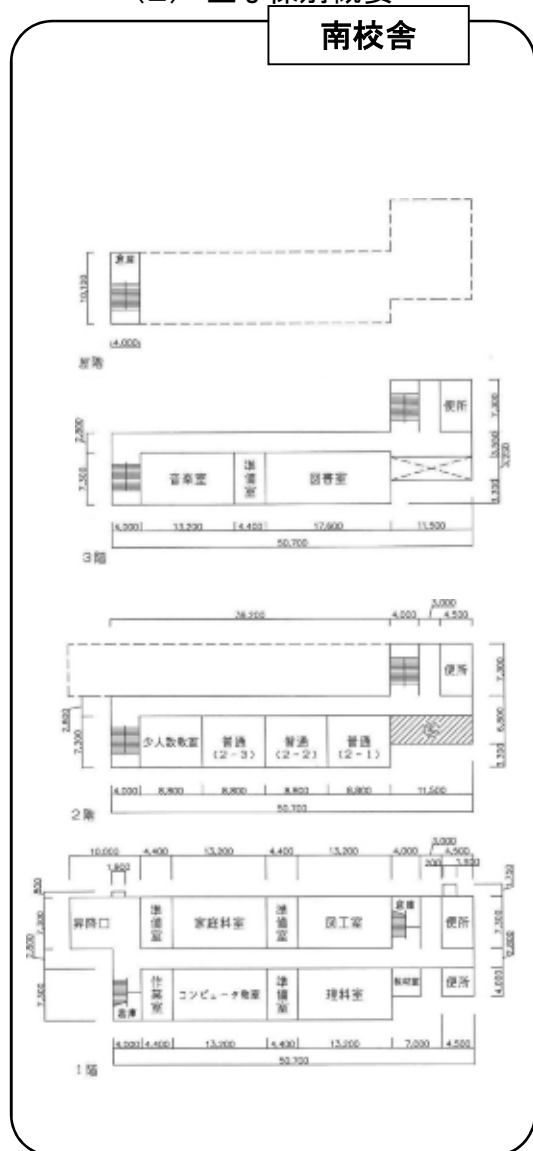
特別教室 理科室、音楽室、図工室、家庭科室、コンピュータ教室、図書室

・クラス編成（平成24年12月現在）

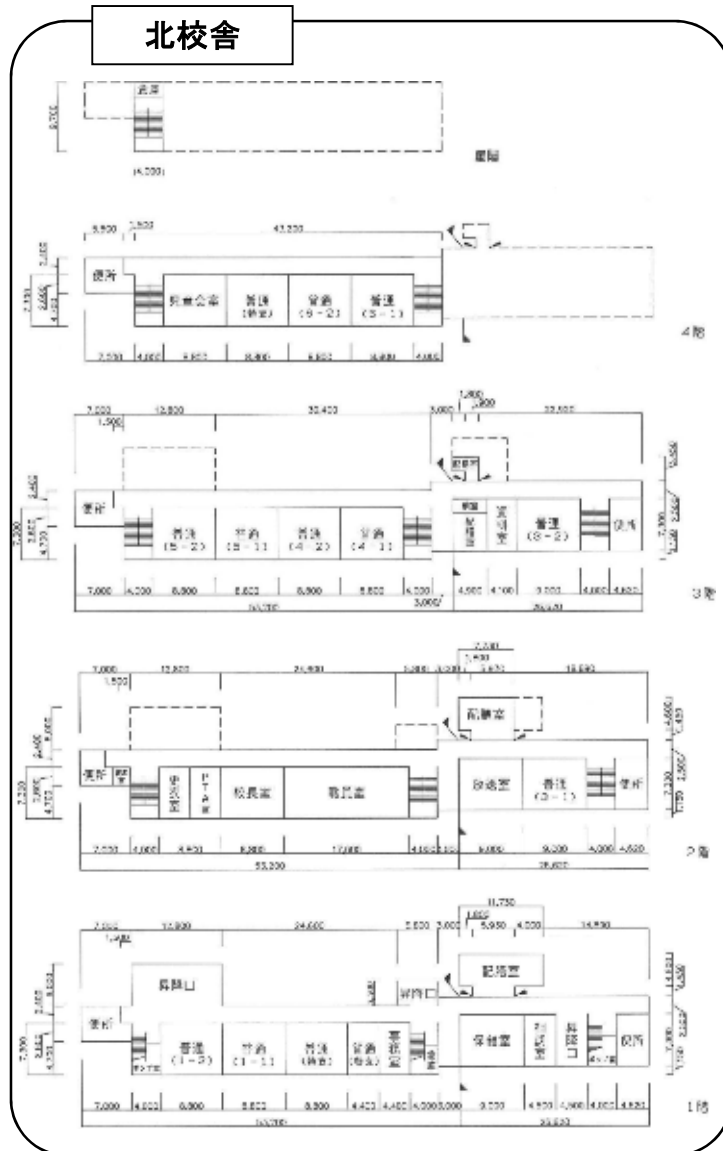
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別 支援級	合計
学級数	2	3	2	2	2	2	2	15
児童数	61人	74人	63人	77人	75人	64人	4人	418人

(2) 主な棟別概要

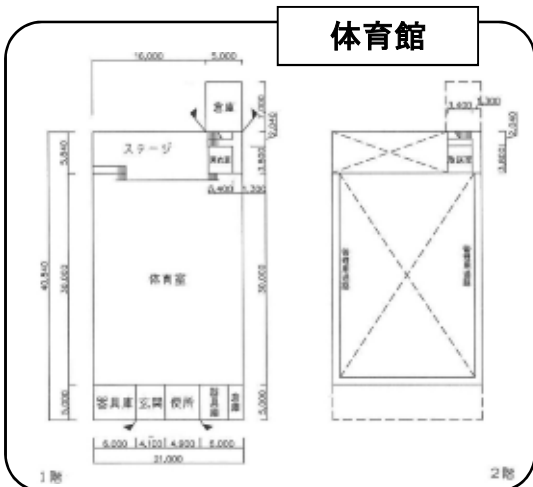
南校舎



北校舎



体育館



建物名称	構造	階数	建設年月	保有面積
北校舎 (普通教室棟)	RC造	4	昭和43年3月	777 m ²
北校舎 (管理・教室棟)	RC造	3	昭和47年3月	2,041 m ²
北校舎 (配膳室)	RC造	3	昭和51年8月	117 m ²
南校舎	RC造	1	昭和60年3月	2,041 m ²
体育館	S造	1	昭和43年3月	918 m ²

※各教室の用途はH24年度時

5. 整備方針

整備の前提

- ・ 学校規模については、現在の相模小学校の規模を基本として、土地区画整理事業の進捗に伴う児童数の増加を考慮し、適切なものとします。
- ・ 地域のなかの学校として、周辺環境との調和や、周辺施設との連携を図り、交流活動などを通じて豊かな学習の場をつくれます。
- ・ 学校建設にあたっては、建物の長寿命化の考え方を踏まえて、建設から維持管理まで十分な検討を行い、ライフサイクルコストの低減を図ります。

ライフサイクルコストって？
建物の建築、維持管理、解体に至るまでに掛かる費用の総額のこと。

豊かな学びを創造し、確かな学力を育む学校づくり

創造性のある学習の場とするため、合同学習やグループ活動、個別指導等、多様な学習形態に対応できる教室を設置するとともに、ICT等環境の充実を図っていきます。

ICTって？
パソコンや電子黒板などの情報・通信技術のこと。(Information and Communication Technologyの略)

安心安全な学校づくり

児童が安心して学校生活を過ごすことができ、また、地域の災害時の避難所として、誰もが使いやすい施設となるよう、安全性が高く、ユニバーサルデザインなどに配慮した計画とします。

ユニバーサルデザインとは？
年齢やハンディキャップの有無に関わらず、すべての人が利用しやすいように始めからデザインされたものこと。

環境にやさしい学校づくり

環境共生モデル都市を目指すツインシティ大神地区の学校として、校舎の省エネルギー化を進め、地球規模の環境に配慮した、エコスクールを目指します。

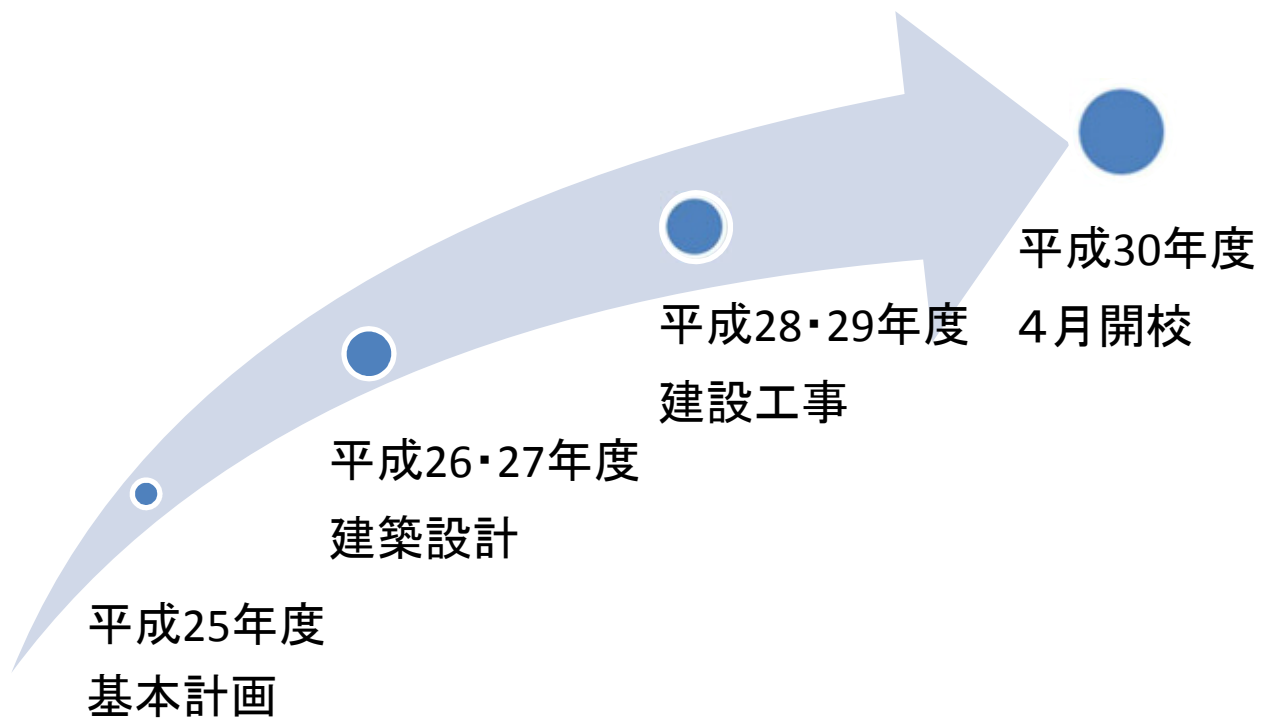
エコスクールとは？
環境にやさしく、自然と共生しながら、環境教育の教材として活用される学校のこと。

地域に親しまれる学校づくり

地域活動の場の一つとして、児童からも地域からも親しまれる学校を目指します。

6. スケジュール

平成30年4月の開校に向けて、以下のスケジュールで事業を進めていきます。



相模小学校移転に係る整備方針

編集・発行：平塚市教育委員会学校教育部教育施設課

〒254-8686 神奈川県平塚市豊原2番21号

電話 0463(23)1111(内線3517)

E-mail: k-shiset@city.hiratsuka.kanagawa.jp
